



令和3年
7月号

学校だより

小野市立中番小学校
校長 田中 康 善

令和3年度、1学期最後の月

7月がスタート

★1学期のまとめの時期、体調管理を万全に、暑い夏をしっかりと乗り切ろう。

一冊の本を手に取りました。「『ではみなさんは、そういうふうな川だといわれたり、乳の流れたあとだといわれたりしていたこのほんやりと白いものがほんとうは何かご承知ですか。』先生は、黒板に・・・」この書き出し、覚えがありませんか。皆様の中には、この本を読まれた方も多いのではないでしょうか。そう、これは「銀河鉄道の夜」作者は宮沢賢治です。主人公ジヨバンニと親友カムパネルラが銀河鉄道に乗り込み、夏の夜空の天の川に輝く北十字（白鳥座）から南十字（南十字星）までを旅する物語です。この物語は、星の中を走りますが、今でいう宇宙旅行ではありません。天の川に沿って見られる美しい風景の中を銀河鉄道は走ります。白鳥座は天の川に沿って、南十字星に向かって翼を大きく広げ首を長く伸ばしています。その姿が北十字と呼ばれる所以です。南十字星までの間に二人は様々なもの、人に出会います。その中で二人は深く考えさせられます。夏の夜空を二人の思いを乗せて走る銀河鉄道、この夏、一度読んでみませんか。また、本の最初の一文、一節、とても魅力的だと思いませんか。作者は、どのようにしてこの最初の一文を考え、生み出したのでしょうか。何もないところから一を生み出すのです。その一文の意味、作者の込めた思いを考えるのも、本を読む楽しみの一つかもしれません。この夏、大いに読書への扉を開いて欲しいと思います。

よ最後の月となりました。7月は、1学期の大切なまとめの時期です。令和3年度の始め、やる気と希望にキラキラしていた純真な瞳、今もその光を失わず、変わらず輝いているでしょうか。「継続は力なり」、そう思います。この1学期をしっかりと取り戻す、その意味で、**学習に、生活に、今一度ギアを入れ直す時期です。**しかも、ワンランクアップといきたいところです。暑くなると、どうしても気持ちが萎えてしまいがちです。生活にメリハリを付け、背筋を伸ばし、凛とした生活態度を心掛ける、学習なら、字を丁寧に書く、発言を心掛ける等、生活なら、時刻・時間を守る、けじめをつける、姿勢を正す、身の周りを清潔・綺麗にする等、**自分が普段から心掛けていたことの質を高めることで「しつけ」という字は「躰」、ご覧の通り「身を美しく」と書きます。「し続けることで身につくもの」と考えます。**残り1カ月、「自分で考え、自分で決めて、自分の意志で行動する」**何事も自己決定が大切だと考えています。**子供達の努力に期待しています。

旭丘中学校区

小中一貫教育について

★平成28年度より実施、さらなる進化・充実を。

昨年度、新型コロナウイルス感染症により、小中一貫教育の活動が大きく制限を受けました。マラソン大会やあさひ祭等、小学校児童と中学校生徒が直接交流を図る機会を残しながら持つことができませんでしたが、職員相互の授業参観は2回実施のところ1回の実施となりました。そのような中で、小学校の一日体験は実施することができ、6年生にとっては有意義な体験となりました。今年もこの新型コロナウイルス感染症の影響がありますが、出来る限り、実施に向け努力します。例年の学校評価において、その認知度が進んでいることは誠に嬉しいことです。ここで、少し旭丘中学校区の小中一貫教育についてお話しさせていただきます。まず、旭丘中学校区の小中一貫教育の目標は、「**社会的自立への基盤づくり、互いに磨き合い、たくましく、心豊かな人づくり**」です。次に、主な活動では、小中合同の教育活動（マラソン大会、あさひ祭、中学校一日体験【授業・生活体験】、トライやる・ウィークの受け入れ、小学校運動会への吹奏楽部参加等）を実施し、学校・職員間の活動では、相互授業参観、合同研修会等により交流を深め、児童生徒理解を図っています。また、組織運営では、小中一貫教育運営協議会（学校・学校評議員・PTA会長）を開催し、広く学校以外にもご意見を求め、その運営に生かしています。小野市では、平成28年度より、市内の全ての小・中学校が中学校区毎の小中一貫教育を実施しています。令和3年度は6年目、本教育の一層の深化・充実を目指したいと考えます。

7月、東京2020の開催が迫ってきました。オリンピック開催は、「日本は、新型コロナウイルス感染症に絶対に負けない。」という力強いメッセージを全世界に向け、発信できるものと思えます。オリンピックは、世界の人々の夢であり、希望です。その成功を心から願っています。どんなに厳しく苦しい状況にあっても、どんな時でもたかく見守り、ご理解をいただいている保護者の皆様、地域の皆様の惜しみないご支援とご協力を、今月もどうかこの中番小学校に賜りますようよろしくお願い申し上げます。「**今日も学びたい、明日も行きたい。**」そう思える中番小学校の実現に向け、今月も取り組んでいきたいと思えます。中番小学校は、この地域とともに在り、地域の皆様と一緒に歩んでいきたいと願っています。